

株式会社マリモ

SDGsの取組

取組・活動内容	<p>株式会社マリモでは、創業65年以來、「愛・信頼・レグニット」を心の礎に、靴下ひとすじに発展して参りました。三代目・女性社長が就任し、女性目線での商品企画に力を注ぎながら、人や社会の為に貢献していくことを目標に日々精進しております。</p> <p>また近年では、就労継続支援事業所様とのパートナーシップを築き、出荷業務を一部委託し継続的な取組をさせて頂いております。</p> <p>今後は、より一層の支援の輪を広げるべく、ユニバーサルデザイン商品開発事業を立ち上げ、開発サイドとしてアイデアやニーズを取り入れたモノづくりをともに行っていく方針です。</p> <p>さらに、サステイナブルな素材を用いたり、創意工夫によって廃棄物を削減したり等、エコロジー意識を持ち合わせながら商品やサービスのご提供を進めて参ります。</p> <p>100年企業へ向かって更なる“靴下”の可能性を信じ、心を込めたモノづくりを愛知から世界へ発信していきます。</p>		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済 8	社会福祉施設とのパートナーシップで、活躍の場づくりを提供、協業する	就労継続支援事業所へ出荷作業の業務委託や施設外就労の受入れの拡大：契約作業所件数4社（2021年）→8社（2025年）
	社会 4、5、11	年齢、障がい、性別、その他の状況に関わりなく、すべての人々の能力強化を目指す	女性の経営者として、業界全体における女性の地位向上、女性活躍を推進：社内男女比率40%：60%（2021年）→50%：50%（2025年） 社会福祉協議会とコラボして、ユニバーサルデザイン商品開発：始動（2021年）→販売開始（2022年）
環境 12、14	製造から納品までのプロセスにおける工夫・管理で、廃棄物の削減を実現する。	加工工程過程で使用する留め具（アルミニウム）を撤廃：40%（2021年）→80%（2025年） 店頭販売時に必要なフック等をプラスチックから紙製品に変更：0%（2021年）→50%（2025年） 用紙や梱包資材の再利用：60%（2021年）→80%（2025年）	